

リップ

カブリッヰ

有賀美雪の

楽屋育ちのひとりごと12

息抜きは、
生き続けていることの証

こんにちは。お元気ですか。今回は名古屋銀映の楽屋でこの原稿を書いています。それにしても1年3カ月ぶりの来日ですが（オイ、外人かよ、私は）、変化してきましたかねえ。外見は少し落ち着いてきたかも。そしてぼちぼち、お色気の方も、どうかしら。それと以前の有賀を知る皆さまには「びっくりした」なんて



なんて感じて、初めて出会う人にもなれなれしく話しかけたりしちゃうんだよ。同じストリップ劇場にいるんだもの。年齢や立場、職業なんて関係なく、みんな仲間なんだもの。なかにはHな興味以外はなにもない、なんていうお客さんもあるけど、でも十人十色でOKなのだ。それを認めることが、自分を認めてもらえることに一歩近づくんだから、どんな見方されたって何もいわないよ。相手を受け入れて、初めて自分も受け入れてもらえるんだもの。たとえば、人のミスを許さない人が、もし自分でミスしてしまったら、さあどうする。そりゃ、今まで許してもらえずにいた人たちから、もうケチョンケチョンだよ。

まあ、こんなこというのも、先週の岡崎銀映で夜遊びが過ぎて2回も出番に遅れた有賀がいたからだと思うが（ズバリだろ）。今週の名古屋銀映ではフィナーレに出るのを忘れちゃった人がいるけど、私全然気が付かなかった。「お姐さん、すみません」と謝ってくれたけど、私にまで湿っぽいことをいってるとんじやねえよ。そしたら私の立場どうなるんだよ。私なんか自分の出番だというのに、グーグー寝てたんだぞ。そっちの方が絶対迷惑だぞ。10日間フィナーレとちつても、まだ足元にも及ばないわ。赤子の手をひねるようなもんだわ。オーッホッホ。

あるがままって、最近自分言いつけてるけど、確かに本人の心の持ち方次第でマジで変わるね。だってもし以前同じミスを有賀がしていたら、「トリだから、2世だから、スターだから……」、そんな周りの視線が気になって仕方がなかったんだ。でも今じゃ、トリだろうが、イヌだろうが、イノシシだろうが、生身の人間がやってるんだもの。大目に見てくださいますよって感じだもの。つい何か月前のことだけど、10日間の旅に出て自分を見失ってしまった、気が付いたら、私の目の前で涙を流しているもう一人の私が見えたんだ。本当に。とうとう頭にまでO157が来たかと思っただけで、そのころの自分はそこまで張り詰めていた。

紅葉前線接近中。秋の行楽もいいけど、男だったらやっぱりストリップ。
今月もまたまた、豪華な顔触れがそろいました。
名古屋銀映、岡崎銀映ともにまだまだすてきなメンバーがそろそろこと間違いなし。
中村大劇12月第一週は、ファン待望のSM大会。
岐阜まさご座12月のアイドル大会も楽しみです。

今月のプログラム

	11月11日～20日	11月21日～30日	12月1日～10日
名古屋銀映	桂木真子 三枝くるみ 山田真由 木沢マキ	不二子 月野蘭 他家永翔子	未定
岡崎銀映	木村かおる 清水み 月野蘭 野愛 世愛他	河島のり子 美 麗 山東真由美	大島さなえ 杉本夏美 ラマリ 他
鶴舞劇場	テレホン案内放送中… ☎(052)882-2784		
中村大劇	豪華メンバー来演		S M 大会 子 如 月 志 乃 淹 龍 B e 夢 花 他
岐阜まさご座	森岡春菜 乙姫くみ 廣輝末 菜み来 麻生本 生木 えな 梨つ 子みナ 他	安西絵奈 西村加奈子 他	特別興行 アイドル大会 森口ひかる 不家永二子 森南的 羽島真央